2014 U－18 男子 ホッケー日本代表 ゴールドコーストチャレンジ

日　付	2014年12月11日 14:30～16:10	オーストラリア　ゴールドコースト	
場　所	クイーンズランドホッケー場	天　候	雨
試　合	第6戦	通算結果	日本　2勝4敗

Country	RESULT			Country
日本	Full Time	0	－ 5	オーストラリア
JPN	Half Time	0	－ 3	AUS　2

Start	No.	Name	Card
36	1	中上　裕規	
レ	2	清水　晃輔	
レ	3	前田　隆昭	
レ	4	千葉　健寛	
	5	畑野　修平	
レ	6	三原　広之	
7	7	平井　一樹	
レ	8	松山　隼也	
レ	9	冨田　竜平	
レ	10	稲山　巧	
7	11	池田　瑞	
21	12	加藤　凌聖	
レ	13	近藤　辰徳	
レ	14	渡辺　晃大	
7	15	千原　史也	
7	16	上澤　祐斗	
レ	17	山口　滉太	
レ	18	杉山　惇士	
監督		穴田　直樹	
UMPIRE			

Start	No.	Name	Card
監督			
UMPIRE			

Country	Min	Name	Action	Score
AUS	17		PC	1－0
AUS	33		FG	2－0
AUS	35		PC	2－1
AUS	46		FG	2－2
AUS	47		FG	3－1

Country	Min	Name	Action	Score

第6戦、16時スタートの予定が天候悪化が予想されたため、開始を早め行った。JPNは昨日の反省からピッチを広く使うことを意識してゲームを行った。14時30分AUSのセンターパスにより開始された。JPNは中盤からのプレスが機能し好スタートを切ったが、11分雷雨が強まりゲームが一時中断。30分後に再開された。中断後少し集中力がt切れたDF陣にAUSがギアをあげる。17分PCを奪われフリックシュートをゴール左中断に決められる。23分にもPCを取られるが、同じコースのシュートをゴールマウザーが弾き返す。その後も攻勢を強めるAUSが、33分右サイドを崩され最後サークル中央から決められた。続く35分ノータイムのPCを右下に決められ前半0－3で終える。後半立ち上がりは、JPNペースで38分にPCを奪うも決めきることができなかった。逆にAUSは46分右サイドからのヒットシュートのリバウンド決める。また、続く47分にも自陣パスミスを奪われ連続知ってを許す。反撃を試みるJPNは、48分、57分とPCを奪うがあいてDF陣の好守にはばまれ得点することができない。結果0－5で敗れた。

※サークル侵入回数（JPN10、AUS　20）　通算戦績6戦（2勝4敗）

	JPN	6	シュート数	15	AUS
		5	PC数	3	

記載責任者：男子コーチ　松尾　佳彦
校閲：男子監督　穴田　直樹